

# Principal Correspondence

## ドラマ教育

リリーベール小学校を設立し、幼小一貫教育をスタートして16年目になります。その中のひとつの柱が「ドラマ教育」です。シェイクスピアの国、英国には「ドラマ」という教科があります。小中学校の教科に組み込まれているもので、その後カレッジや大学でドラマを専攻し演劇や劇文学の道へ進む人も多くいます。

英国では習い事としての演劇教室も盛んで、演劇専門の学校や芸能学校とは違い、発声法・朗読法を学び、合唱朗吟・ロールプレイ、場合によっては、ディベートのような討論や、演技をする事によって説得力やその作戦を練る力を養う訓練をしています。



リリーベールの演劇教育も、そうした事を意識しながらも少しずつ進歩してきました。今年は新作（校長と演劇の後藤教諭とのオリジナル合作）も加わり、オーディションも行われ、役が決まりました。それぞれの役の心情を理解し、読み合わせをし、演技を自分で考え、話し合い、小道具を造り、ダンスを磨き、ひとつの物を作り上げるチームのコミュニケーションの大切さも学びます。

日本人は古来「奥ゆかしさ」を美德としてきました。

「惻隠の情」は日本武士道精神の最たるものともいわれます。「阿吽の呼吸」・「空気を読む」・「以心伝心」と言うことは日本では当たり前の様ですが、しかしこのグローバルなIT社会では「男は黙って態度で示せ・・・というような腹芸」だけでは世界で通用しません。

リーダーは特に「言葉」を大切にし、きちんと自分の考えを伝えることが大事です。

その点、演劇教育はとても効果的です。逆に日本人だけが持っていると思われている文化でも、緩急、強弱はあれど、「もののあわれ」「侘び・さび」の文化などは（例えば英国でも）存在しています。英国人は古い物は大好きですし、鉄の銅像を庭において錆びて朽ち果てていくのを愛でるような文化もあります。また「侘び・さび」だけでなく日本にも西欧のような絢爛豪華な一面もあります。金閣寺に代表される寺院の金銀装飾文化や、豊臣時代の壮大な城郭、現在にも続く漁師の大漁旗や、西欧のオペラのようにカラフルな歌舞伎など……。程度の差はあれ、それらは欧米の壮大な文化の系列との共通点です。



世界の文化の違いを知りつつ、人間として同じところにも目を向けられること。日本の教育でありながら世界に共通する教育を目指して日々私たちも精進して参ります。

# Principal Correspondence

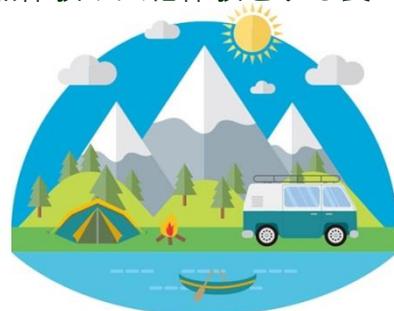
## 夏は子どもの季節です

夏になりました。夏は子どもの季節です。普段ではできない自然体験や文化体験をする良いチャンスです。

自然体験なら、たとえば海水浴、虫取り、魚釣り、キャンプや満天の星を見る体験・・・

ヴィクトリア・キンダーの学童では、毎年、国立磐梯青年の家で「3泊4日のキャンプ」を行っています。

特に、1年生からこうした体験を積むと、たった数日ですが急に自立心が育ち、たくましさや自己管理の能力が伸びてきます。好奇心も全開です。卒園児ばかりですし、多数の保育士（キャンプインストラクター資格保持者含む）と学童教諭が引率しますので1年生でも心配いりません。毎年約80名の児童が参加しています。



幼稚園や小学校の学童では、日帰りの「デイキャンプ」を行っています。保育園の学童でもデイキャンプを実施している為、宿泊を伴うキャンプへの参加は難しいというご家庭でも気軽に参加いただけます。バスで、県立里美野外活動センターに行き、キャンプ協会の指導の下、オリエンテーリングや木工クラフトを行います。



文化体験なら、図書館、美術館、博物館に行くこと。自由研究、コンサート、観劇、映画鑑賞、おもしろ理科実験など、夏は子ども向けのイベントで盛りだくさんです。

こうした体験は「ワーッ、きれいだ!」「じわっ、ドキドキ、スゴイ、不思議だな?」などの感動をよび、記憶力を増進させ、豊かな感情を育て、何より好奇心を育ててくれます。好奇心は少年少女期のみで育まれるものです。好奇心は、今後の人生に大事な創造性の源になります。

学童クラブでは、この夏できる限りの体験活動をつめ込んで待っています。もちろんこうした体験は、ご家庭でもできますが、ひとつ異なるのはクラブには同年齢・異年齢の友達がいることです。友との交流や刺激は、経験を豊かにするばかりでなく人間性知能＝H Qを育みます。お互いの気持ちが読めること、自分の感情をコントロールできること、将来の見通しを持ってルールや目的を共有して友だちと遊べる能力は、この時期にこそ育てたい知能です。

夏こそ子どもの季節・・・子どもがぐっとひとまわり大きくなる季節。

それは、9月に多くの子どもの靴が小さくなって、買い換えることを見てもわかります。今でしか育めないものを育てて参りましょう。

